



## 農業科：福知山駅前 花時計植栽



6月17日、農業科の代表生徒が福知山駅前に集合し、駅前ロータリー（北口）に設置されている花時計の植栽を行いました。福知山市市民憲章推進協議会の呼びかけに協力し、年4回植え替えを行っています。3月に植えた花を抜いて土を整えた後、季節の草花として、三和分校で育てたマリーゴールド（橙色・黄色等）約500株を中心に植え替え作業を行いました。共に作業した協議会の会員の皆さんと心地よい汗を流し、完成後にはともに大きな達成感を味わう取組となりました。

「鉄道のまち福知山」の玄関口を飾る駅前ロータリーの花時計は、今年も福知山訪れる旅行者・通勤・通学者を見守り、季節の彩りで目を楽しませることでしょう。

↑両丹日日新聞に掲載いただきました。



## 家政科：販売実習 福知山公立大学・福知山高校本校



6月19日、家政科の生徒は朝から「みわちゃんプリン」、「みわちゃん牛乳プリン…季節の梅ジュレ添え！」…「梅ジュレ添え」は季節限定、「したるさかいに」…下ごしらえ済みの野菜セット、そして「クロックムッシュ」を食品加工室（MVP）で製造しました。「クロックムッシュ」は、「ハム」と「チーズ」を須知高校食品科学科から提供いただき、コラボ商品が実現しました。須知高校の「チーズ」は「第1回 アルティザンチーズアワード」で入賞されるなど、本格的な製品です。

福知山公立大学では、事前告知のポスターを掲示させていただき、多くの学生さんに立ち寄りいただきました。昼食で楽しめる「クロックムッシュ」や「みわちゃんプリン」、「みわちゃん牛乳プリン」をはじめ、今夜の夕食支度に使える「したるさかいに」も、学生・教職員のみなさんにも好評でした。「したるさかいに」を活用したレシピも拡大に向けて現在も考案中です。

福知山高校本校では、これまでから教職員対象に販売を行っています。今後は、生徒の皆さんにも販売できるよう、時期や方法について計画を立てています。

## 俳句に親しもう…句会

6月27日、昨年に引き続き、地元三和町にお住いの山内利男様を講師に迎え、生徒たちが作った俳句を題材にアドバイスをいただきました。俳句はわずか17音の少ない文字数で自分の中にある思いをどう伝えるか…。一文字、一語、表記の仕方、語順など表現一つで、がらりと全体の印象が変わることなど、俳句、そして日本語の奥深さを今年も感じる事ができました。

いただいたアドバイスを生かして作品の世界感が大きく変化した句もあり、さらに表現の工夫を重ねて、秋に予定される文化祭等で展示発表する予定です。

